

平成24年度 決算の概要

平成24年度は、第4次藤岡市総合計画の理念を踏まえ、道路新設改良、環境保護、健康増進、教育施策の拡充や子育て環境の整備、人口定住・雇用の創出などを重点とする予算編成を行い、予算執行を行いました。

しかしながら、人口高齢化や東日本大震災などの影響により、依然として厳しい財政状況となりました。このような状況の中で、行財政改革に積極的に取り組み、財政の収支均衡を図るとともに、創意工夫を凝らして限られた財源を最大限に生かすことにより、市民サービスの向上と活力あるまちづくりの推進に努めました。

主な事業は、鬼石まちづくり基本構想の作成、地域の活性化や文化振興の推進、第3子以降の保育料無料化、平井地区学童保育所建設、ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチン接種事業、太陽光発電設置補助事業、焼却灰等資源化処理事業、県立特別支援学校誘致推進事業、小中学校の耐震補強・大規模改修事業などを実施しました。

一般会計 歳入 259億337万7,986円
 一般会計 歳出 251億5,260万7,457円

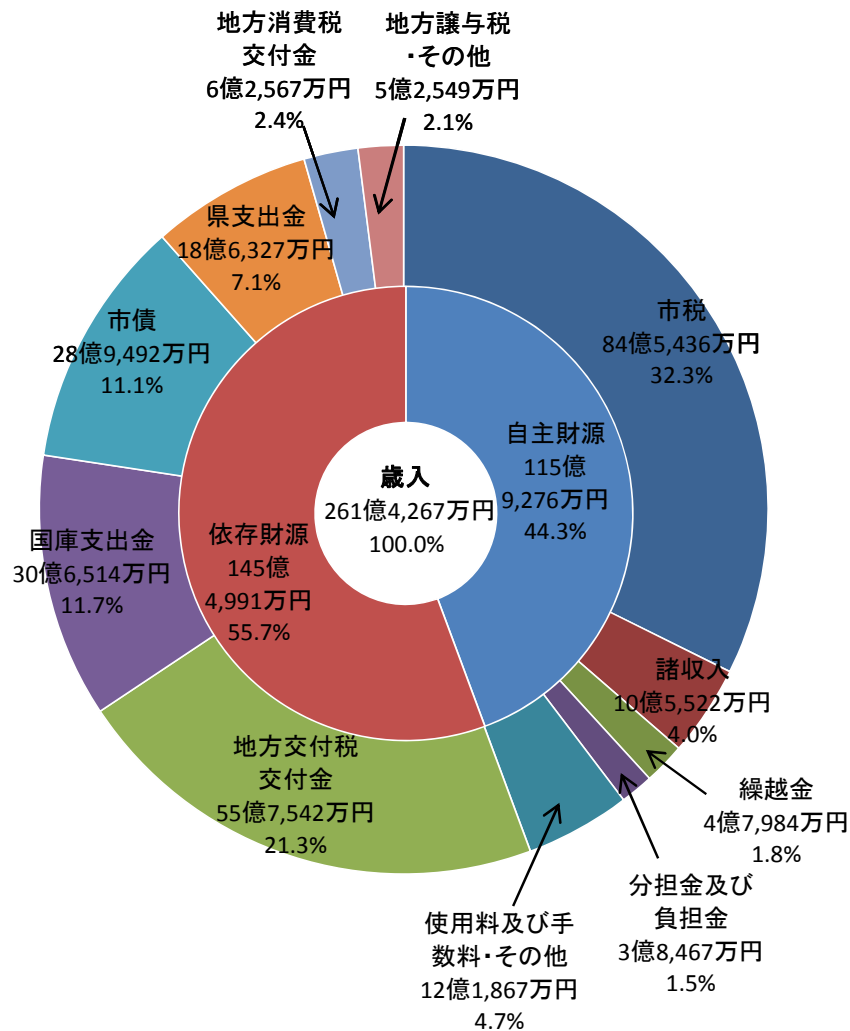
(単位 円)

会計区分	歳入	歳出	歳入歳出 差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	
一般会計	25,903,377,986	25,152,607,457	750,770,529	111,170,890	639,599,639	
特別会計	国民健康保険事業	8,023,820,162	7,833,903,194	189,916,968		189,916,968
	後期高齢者医療事業	601,289,589	587,521,671	13,767,918		13,767,918
	介護保険事業	4,909,532,942	4,815,041,948	94,490,994		94,490,994
	介護老人保健施設事業	258,160,245	253,127,935	5,032,310		5,032,310
	住宅新築資金等貸付事業	6,490,046	5,531,516	958,530		958,530
	学校給食センター事業	536,828,263	526,562,849	10,265,414		10,265,414
	下水道事業	1,091,701,945	1,049,188,192	42,513,753		42,513,753
	特定地域生活排水処理事業	22,765,024	21,932,186	832,838		832,838
	簡易水道事業等	63,151,644	54,404,577	8,747,067		8,747,067
	三波川財産区	6,138,304	5,779,772	358,532		358,532
	水道事業	1,650,185,213	1,887,042,045	△ 236,856,832		△ 236,856,832
	国民健康保険鬼石病院事業	1,077,050,024	1,217,979,045	△ 140,929,021		△ 140,929,021

平成24年度 普通会計・決算

歳入

総額では、前年度と比べて4億3,097万円(1.6%)の減額となりました。
 増額の主なものは、県支出金で1億6,009万円(9.4%)の増、地方交付税交付金で1億146万円(1.9%)の増です。県支出金の増額の理由は、子育て支援特別対策事業県補助金の1億2,173万円の増などが挙げられます。
 減額の主なものは、国庫支出金で2億2,711万円(6.9%)の減、地方特例交付金で7,600万円(65.2%)の減となっています。

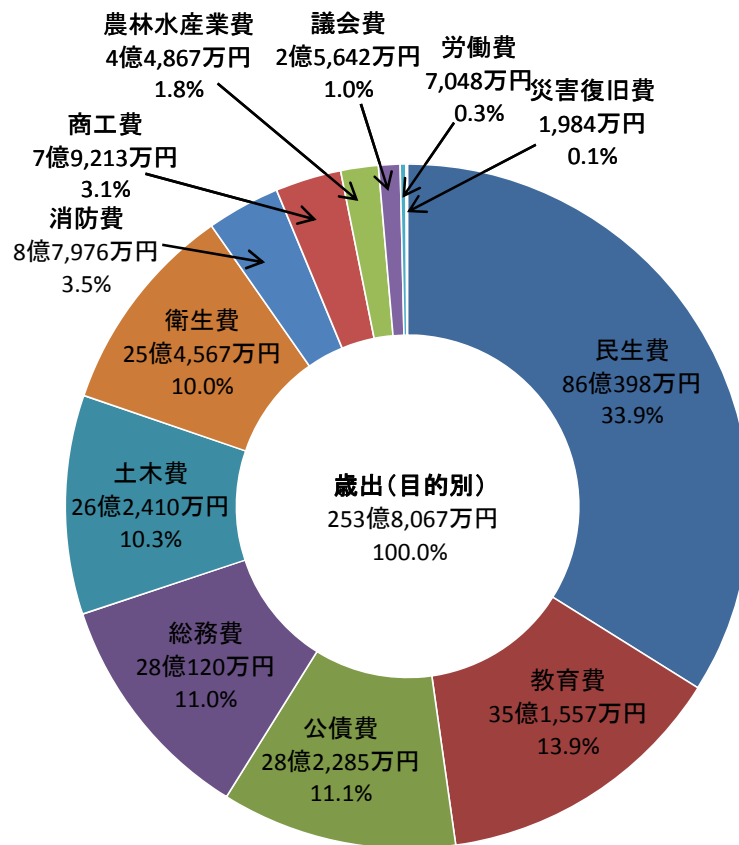


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

平成24年度 普通会計・決算

歳出(目的別)

総額では、前年度と比べて4億1,313万円(1.6%)の減額となりました。
増額の主なものは、国民健康保険事業勘定特別会計繰出金(1億6,314万円)や民間保育所施設整備費補助金(1億7,632万円)などにより民生費で3億9,620万円(4.8%)の増、平成21年度債(総合学習センター建設事業等)の元金償還の開始などにより公債費で3億8,379万円(15.7%)の増となっています。
減額の主なものは、財政調整基金積立金(8億8,478万円)などにより総務費で9億6,642万円(25.7%)の減、小学校耐震補強大規模改修工事(4億9,707万円)などにより教育費で2億9,102万円(7.6%)の減となっています。
なお、財政調整基金積立金の減額の理由として、前年度はガス企業団の解散に伴う精算金を財政調整基金に積立していたことが挙げられます。

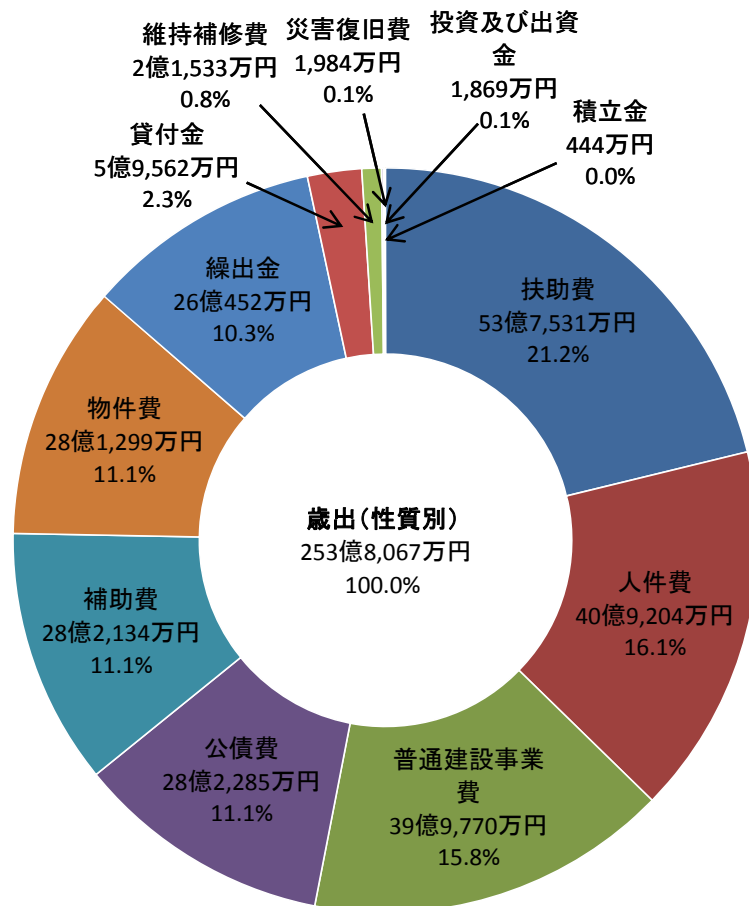


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

平成24年度 普通会計・決算

歳出(性質別)

総額では、前年度と比べて4億1,313万円(1.6%)の減額となりました。
増額の主なものは、国民健康保険事業勘定特別会計繰出金などにより繰出金で1億4,703万円(6.0%)の増、平成21年度債(総合学習センター建設事業等)の元金償還の開始などにより公債費で3億8,379万円(15.7%)の増となっています。
減額の主なものは、時間外勤務手当の減などにより人件費で9,603万円(2.3%)の減、財政調整基金積立金などにより、積立金で8億2,296万円(99.5%)の減となっています。



※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。